

テントを使用した 災害用トイレ

専用のマンホールに設置する仮設トイレ

梅若町会版

【墨田二丁目児童遊園】

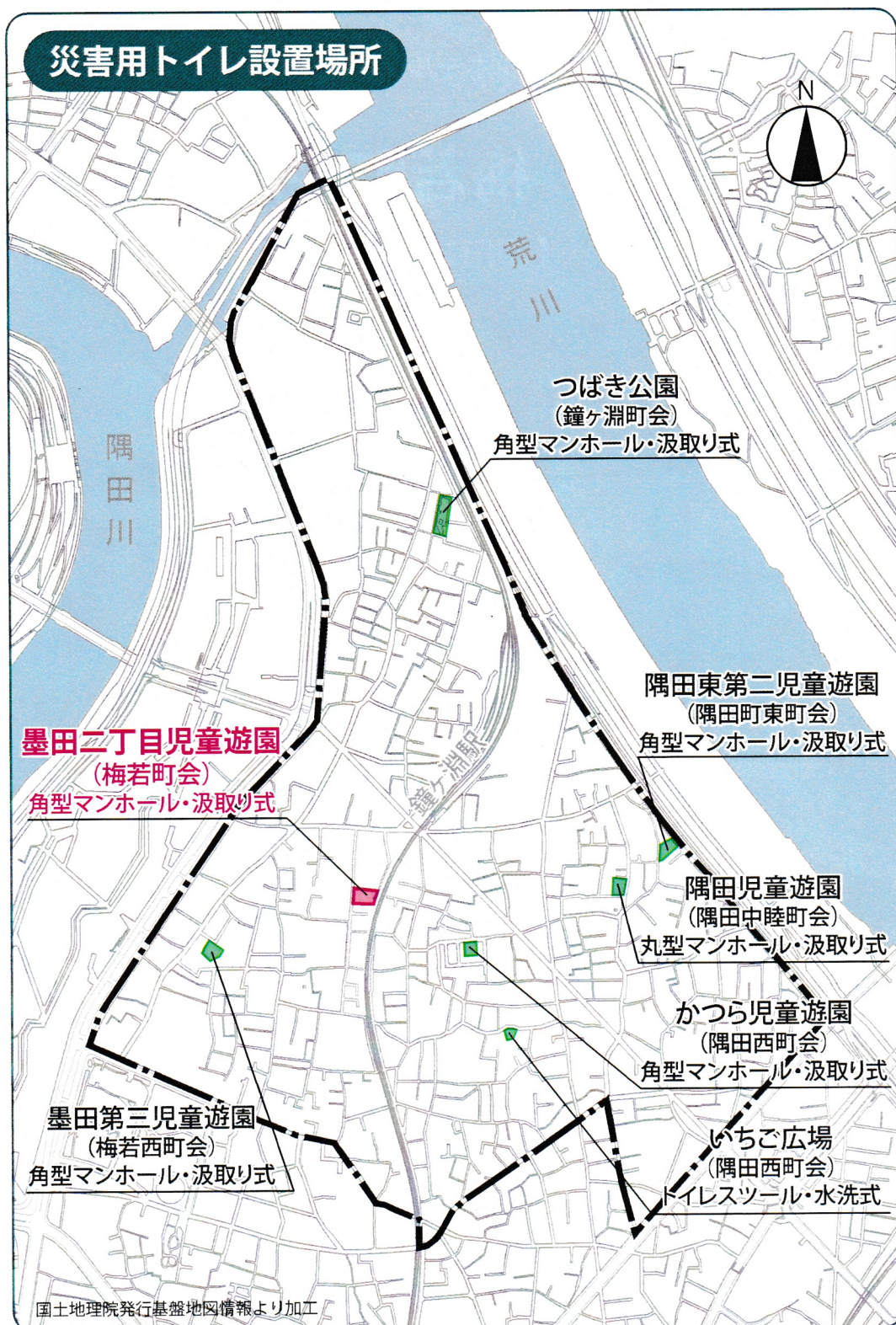


鐘ヶ淵周辺地区 防災連絡会

1

災害用トイレはここにあります。

災害用トイレは、鐘ヶ淵周辺地区内7か所の公園・児童遊園等に設置されており、処理方法（汲取り式・水洗式）や、便座の有無などが異なります。
また、災害用トイレは専用のマンホールやトイレスツールに設置します。



墨田二丁目児童遊園 配置図



墨田二丁目児童遊園の防災ベンチ



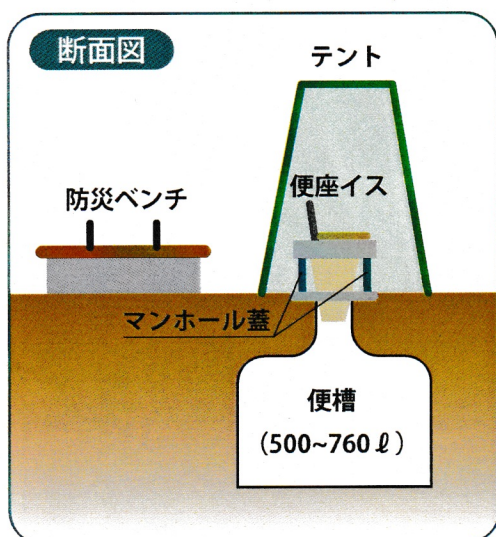
2

災害用トイレの設置に必要な備品は？

設置に必要な備品は防災ベンチの中に収納されています。

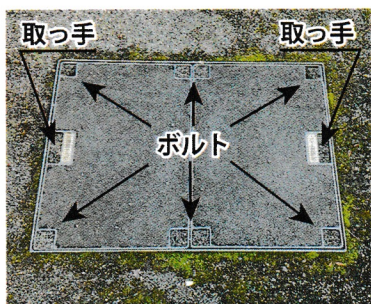
防災ベンチ開錠番号

必要な備品

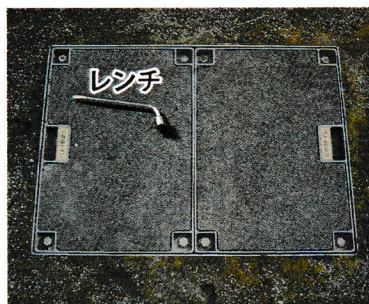


マンホールの開け方

- マンホール蓋のボルト内や取っ手内に入り込んだ土をどかします。



- レンチでボルトを外します。(外したボルトはあとで使用します。)



- マンホール蓋は2枚が連結しています。2人で持ち上げ、裏側の連結ボルトを外します。



注意

- マンホールの蓋は重いので足の上に落とさないようにしましょう。
- マンホールの便槽は深いので物を落とさないようにしましょう。
- 蓋を開けたまま無人にならないようにしましょう。

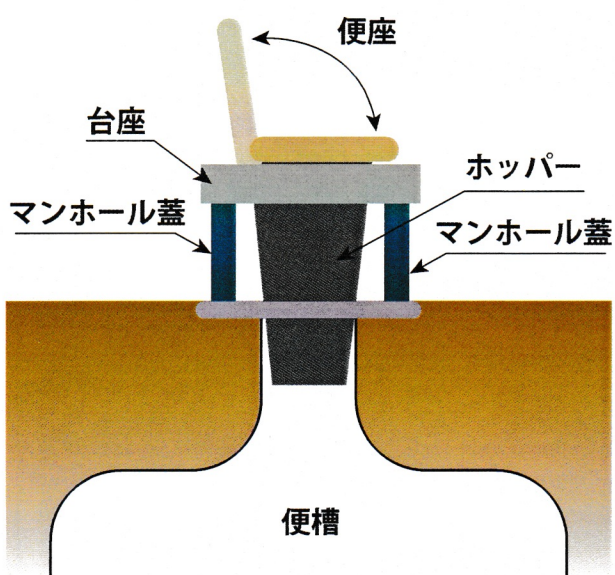
3

どうやって組み立てるの？

便座やテントの組み立てには特別な工具等の必要はありません。以下の手順で組み立ててください。

便座イスの組み立て方

全体構成図



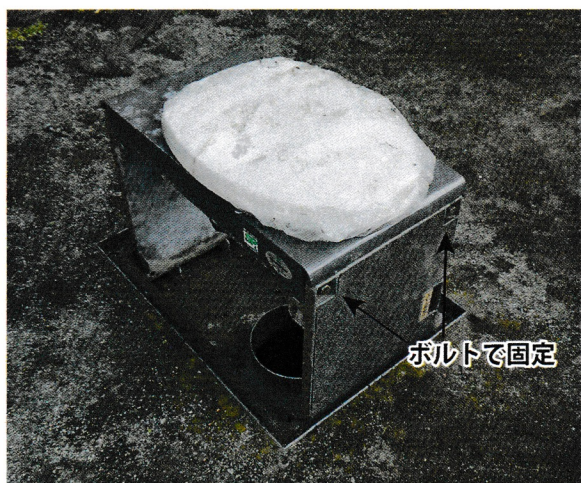
1 便座板の取り出し

マンホール内に保管されている便座と台座を取り出します。
(便座と台座は繋がっています。)



2 台座とマンホール蓋の固定

分解したマンホール蓋は台座の足になります。使用していたボルトで台座とマンホール蓋を固定します。



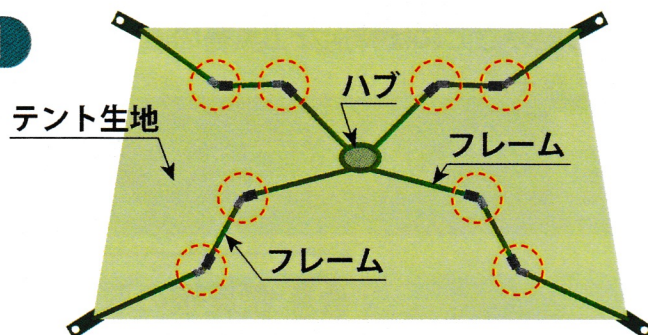
3 ホッパーの挿入

便座についている黒いビニールのホッパーを広げ伸ばして下水管の中へ落とし込みます。



テントの組み立て方 (2人以上推奨)

全体構成図



テントとフレームは
取り付け済です。

ジョイント

1 テントの準備

テントを袋から抜き出し、一旦広げ、
入り口となるチャックを全開に空ける。



2 ジョイントの接続

テントの頂点となるハブを持ち上げ
ながら、テント状になるようにジョ
イントをロックしていきます。



3 トイレの位置に設置

テントが立ちあがったら、なるべく
トイレ手前にスペースが出来るよう
に設置します。



4 ペグでテントを固定

風で飛ばされないよう、ペグでテン
トを固定します。地面が固い場合は
土のう袋等を使い固定します。



4

トイレの使い方は？

災害時、使用方法を間違えるとトイレが排泄物の山になり、劣悪な衛生状態となります。正しい使い方で、定期的な清掃・管理を行ない、感染症を防ぎ不快な思いをしないような使い方をしましょう。

- ① **備品等の準備** 裏表紙の備品一覧を参考に備品を用意しましょう。
- ② **強風対策** テントは風で飛ばされないようペグやロープ等でしっかりと固定します。
- ③ **ルールと提示** トイレの使用のルール（水を流さない、ゴミの処理、男性も座って等）を定めて掲示します。
- ④ **清掃** 清掃する担当者と体制を決めて実施します。
- ⑤ **案内** 最初は、使用方法を説明する担当を配置します。
- ⑥ **照明** 夜間でも使用できるようにトイレ内外に照明を設置します。テントが透けないよう注意が必要です。

5

汲み取り便槽の管理は？

汲み取り便槽は 500 ～ 760 リットルの容量があり、上下水道の状況に関係なく使用できますが、便槽が満杯になった場合は、バキュームカー等の専門の設備での処理が必要になります。

このため、使用人数等によっては、携帯トイレや簡易トイレの用品を使用し（便袋は便槽に入れない）、便槽の有効利用も必要です。

災害用トイレを定期的に組み立てる訓練・点検をしましょう！！

ひとたび災害が発生し、上下水道が使えなくなると生活に様々な支障が生じます。東日本大震災でも、とりわけトイレの問題が深刻でした。

いざという時に災害用トイレを使用できるよう、定期的な器具の点検に加えて、防災訓練等でトイレの仕組みを理解し、組み立てや使い方の確認を行いましょう。



衛生管理に必要な備品

災害時に衛生面に配慮した継続的な清掃を行うために、最低限必要な備品等を速やかに確保できるよう、平時から準備をしておくとともに定期的に確認しておく必要があります。

以下の必要な備品の例は、優先的に準備すべき物に●、準備するのが望ましい物に○印を付けて、優先度を示しています。

区 分	準 備 品	チェック
必需品	● トイレットペーパー（ビニール包装が望ましい） ● 生理用品 ● ペーパー分別ボックス / サニタリーボックス（段ボール製の場合は、床面からの水を防ぐための防護策が必要）	☐ ☐ ☐
衛 生	● 手洗い用水・石鹸（手洗い水がある場合） ● ウェットティッシュ（手洗い水がない場合） ● 手指消毒用アルコール（手洗い水がない場合） ○ ペーパータオル（手洗い用）	☐ ☐ ☐ ☐
清掃する人が 着用するもの	● ゴム手袋（使い捨て） ● マスク（使い捨て） ○ トイレ清掃用の作業着	☐ ☐ ☐
清掃用具 （容器に中身と 使用箇所を表記）	● 掃除用水（清掃用と消毒用） ● トイレ清掃専用のバケツ（消毒水用、モップ洗浄用） ● 消毒水作成用の塩素系漂白剤（キッチン用で良い） ● ビニール袋（ごみ袋用、清掃用具持ち運び用） ● トイレ掃除用ホウキ・チリトリ ● トイレ掃除用雑巾（多用途に使用するため複数用意） ● ブラシ（床用、便器用） ○ トイレ用洗剤（災害用トイレには中性洗剤） ○ モップ ○ ペーパータオル（掃除用）	☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐
トイレ関連 備品等	● トイレ専用の履物（室内のトイレに限る） ● トイレの使用ルールを掲示 ● 手洗い・消毒の方法を掲示 ○ 消臭剤 ○ 消毒マット（室内との下足履きの境界） ○ 汚物用ビニール袋、汚物用脱臭剤 ○ トイレ用防虫剤	☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐

参考：避難所におけるトイレの確保、管理ガイドライン（内閣府 平成 28 年 4 月）

発行者：鐘ヶ淵周辺地区 防災連絡会

事務局：一般財団法人 墨田まちづくり公社

発行日：2024 年 12 月